

《研修科目と講師》

月日	時間	科目	講師	主な内容
9/2 (火)	3	高分子材料概論 講義	名古屋市工業研究所 職員	高分子材料のイメージの把握を目的に、高分子の構造と性質、用途、成形方法と改良方法、メーカーの物性表に書かれていることについて、基本事項を解説する。
	3	高分子の分析・特性評価 講義	名古屋市工業研究所 職員	高分子分析に利用する機器分析手法一般について概観し、目的に応じてどのような手法を選択するかを解説する。
9/9 (火)	3	最新のプラスチック射出成形技術 講義	(株)日本製鋼所 名機製作所 森 高 洋次郎	高付加価値製品製造に向けた多色異材質成形、射出プレス成形などの技術を解説する。
	3	高分子材料の利用技術 講義	元(株)豊田中央研究所 佐藤 紀 夫	高分子材料、プラスチック材料をいかにに利用し、実用技術につなげていくかを事例によって解説する。
9/16 9/30 (火)	6	熱分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 職員	プラスチックの示差走査熱量測定(DSC)、熱重量測定(TG)についての解説と実習を行う。
	6	プラスチックの成形加工、X線CT 講義と実習	名古屋市工業研究所 職員	押出機の解説と、成形機を使ってプラスチックの成形加工の実習・解説を行う。またX線CTを用いて樹脂や電装部品の観察を行う。
10/7 10/14 (火)	6	ガスクロマトグラフィー、分子量分布測定 講義と実習	名古屋市工業研究所 職員	ガスクロマトグラフィー、熱分解ガスクロマトグラフィーおよび高分子材料の分子量分布測定(GPC)についての解説と実習を行う。
	6	分光スペクトル 講義と実習	名古屋市工業研究所 職員	赤外分光法および紫外可視分光法によるプラスチック材料の評価について解説と実習を行う。
10/21 10/28 (火)	6	プラスチックの強度試験 講義と実習	名古屋市工業研究所 職員	強度試験の解説と実習を通し、プラスチックの機械特性に関する理解を深める。
	6	核磁気共鳴スペクトル 講義と実習	名古屋市工業研究所 職員	有機化合物、高分子の同定および構造解析への核磁気共鳴(NMR)の利用法について解説と実習を行う。
11/4 (火)	3	金属・無機材料分析概論 講義	(公財)名古屋産業振興公社 大岡 千洋	有機材料とは異なる金属・無機材料分析について概観する。
	3	分析ケーススタディー 講義とディスカッション	(公財)名古屋産業振興公社 大岡 千洋	実際に起こりうる事例を基にいかにかに分析評価を行い、問題解決に導くかをディスカッションし、本研修を総括する。